

毎年10月16日は世界の食料問題を
考えて行動する日として国連が制定
した「世界食料デー」です



Hunger Zero

わたしから始める、世界が変わる

世界食料デー 第3回 関門大会

2018

10.14日

[16:00-18:00]

梅光学院中学校・高等学校
山田宏記念ホール

どなたでも参加できます

山口県下関市丸山町2-9-1
電話083-227-1200(当日)



音楽 平井カナ [フルート奏者]
RAM's Voice [ゴスペル・デュオ]
grace [ハンドベルクワイヤー]



講演 鶴浦弘敏 [ハンガーゼロ・広報主任]
「わたしから始める、世界が変わる」

主催:世界食料デー関門大会実行委員会 / 共催:梅光学院中学校・高等学校 / 後援:国連食糧農業機関駐日連絡事務所 (一財)日本国際飢餓対策機構
お問い合わせ:電話093(381)4071(北九州チャペル 三木健) 当日会場で、飢餓に苦しむ方々のために自由募金がございます。

音楽ゲストご紹介

第3回 世界食料デー関門大会



平井カナ



RAM's Voice

平井カナ【フルート奏者】

福岡出身。韓国へ留学後20年滞在。5歳よりピアノ、13歳よりフルートを始め日本及び韓国でオーケストラ、アンサンブル、多数のコンサートでフルート奏者として活動。音楽を通してバイブルの世界を伝える宣教師(Korea Oryun Missions)でもあり多数の教会でフルート演奏、聖歌隊、ワーシップシンガーを務め、教会音楽の翻訳も手掛けている。現在、梅光学院大学サンデーワーシップにて讚美を指導、フルートアンサンブル「メタモルフォ」、「SIONの風プレイズ・ミニストリーズ」にて活動中。

RAM's Voice【ゴスペル・デュオ】

RAM's Voiceは、カントリーからボサノヴァ、ラップに至るまであらゆるジャンルの曲でキリストを伝える綾塚ロッキー&マーラのゴスペル・デュオ。北九州市は戸畑生まれのロッキーは1994年以来、音楽、通訳、メッセージなどを通してイエス・キリストを伝え始める。テキサスの田舎育ちのマーラは1997年に短期宣教師として初来日、北九州市の西南女学院で学生相手に伝道活動をする。その中でロッキーと出会い2000年3月に結婚。ゴスペル・コンサートからCD製作、子育てトークに英語教室まで、夫婦仲良くあの手この手でイエス・キリストを伝えている。2004年に長女「華(はな)」、2009年には長男「海(かい)」誕生。これまでに発表したCDは「もうだいじょうぶ」(2001年)、「キリスト24/7」(2003年)、「Welcome Home」(2012年)。

grace【ハンドベルクワイヤー】

ハンドベル好き♪の5人で今年4月より活動しております「grace」です。メンバー全員が梅光中高関係者で、下関を中心に活動をしています。ハンドベルよりも柔らかい音色が特徴の「クワイアチャイム」で、讚美歌を中心に演奏いたします。どうぞ、お楽しみ下さい！



Hunger Zero

講演

「わたしから始める、
世界が変わる」

鶴浦弘敏

ハンガーゼロ・広報主任



1994年よりハンガーゼロ（日本国際飢餓対策機構）の広報担当となる。団体機関紙「Hunger Zero news」の他、各種パンフレット、チラシ、ポスターのデザインと編集を担当。また各種メディアへのアピールや取材対応を行う。2012年に西アフリカのニジェールで、食料不足に苦しむ人々の状況や現地の支援活動を記録、機関紙や世界食料デー大会などで報告した。国内外で発生した災害時には現地に入って広報活動を実施、支援活動の様子をウェブサイトを通じて支援者に報告する。世界食料デー関門大会には、第1回の企画から実行委員会に関わり、運営のサポートを続けている。

あなたの1食分を
食料デー募金に
～下記の活動に使わせていただきます～

- コンゴ民主共和国：農業支援・コミュニティ開発支援
- カンボジア：子ども教育・コミュニティ開発支援
- フィリピン：コミュニティ開発支援
- ルワンダ：学校教育支援
- ケニア：学校給食支援、など



【2017年世界食料デー募金報告】

全国の皆様から1,393万4,728円のご支援をいただき、貧困や困難な環境の中で生きる人々や子どもたちを支援するプロジェクト(教育支援等)のために使わせていただきました。

一般財団法人 Japan International Food for the Hungry
日本国際飢餓対策機構

1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 国連の持続可能な開発目標(SDGs)
Hunger Zeroはチャレンジします